

説明用資料

東京都日本歯科大学校友会令和3年度定時総会

令和4年6月11日（土）

令和3年度、表彰受賞者、白寿・米寿会員表彰、校友会功労者 P3～P5

令和3年度の表彰受賞者、白寿・米寿会員表彰・校友会功労者の先生方、おめでとうございます。

今年度は、白寿・米寿会員表彰・校友会表彰は総会での顕彰式が出来ませんので、表彰状及び記念品をお送りさせていただきます。受賞者の先生方には既に記念品をお送りさせていただきました。

1. 会務報告

(1) 庶務

庶務報告

会員数は1414名です。昨年度より52名の減です。以下P6をご確認ください。

会務報告

P7～P8をご確認ください。

会費免除者・減免者

会費免除になられた先生方です。P9をご確認ください。

新入会員

入会順です。P10をご確認ください。

退会会員

退会された先生方です。P11をご確認ください。

逝去会員（P12～13）

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

令和4年度事業計画

新型コロナの影響により事業は計画通りできない可能性があります。P14をご確認ください。

(2) 会計・共済

令和4年度一般会計収支支出予算

P15をご確認ください。

共済報告

P16～P17をご確認ください。

令和4年度福祉共済会計収支予算

P18をご確認ください。

令和4年度積立金会計収支予算書

P19をご確認ください。

(3) 広報

広報部より令和3年度の事業報告をさせていただきます。

広報部は4名の広報委員の協力のもと、会報『富士見』の編集・発行を担当しております。

今年度はまず、令和3年6月30日に「富士見 191号」を発行いたしました。続いて令和3年11月30

日に「富士見 192号」を発行いたしました。「富士見 193号」は次年度4月30日の発行を予定し、編集に取り掛かるまで進めてまいりました。

コロナウイルス感染の蔓延により中止された事業もあり、昨年度同様、年3回の発行予定が残念ながら年2回の発行となりました。愛読していただいている会員の先生方には心よりお詫び申し上げます。

委員会は7回開催いたしましたが、対面を前提としつつ、感染状況悪化の折にはリモートで行いました。

最後になりましたが、会報『富士見』は会員の先生方のご理解・ご協力に支えられております。原稿執筆をお願いいたしました折には、何卒よろしくお願い申し上げます。

(4) 学術

学術部より令和3年度の事業報告をさせていただきます。会員の先生方におかれましては、平素より学術部事業にご理解ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。学術部は、臨床と密接に関係している学術分野の事業を担当させて頂いております。8名の学術委員の先生方と連携をとり、会員の先生方にお役立て頂けるよう、今年度につきましては、コロナウイルスの感染の広がりによりまして対面の開催が困難なため、1回の委員会、また、WEBにて複数回の部会を開催いたしました。

学術講演会につきましては、会場の設置も困難なためWEBのみでの開催とし、平成3年8月4日にCAD/CAM 補綴と接着技法～保険でできるメタルフリー修復～と、題しまして日本歯科大学理工学講座教授 新谷明一先生に、また、令和4年2月24日に死ぬまで噛んで食べる～歯医者と食と街づくり～と題しまして日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科 臨床准教授 五島朋幸先生にご講演いただきまして、今年度は、2回開催いたしました。

令和4年度につきましては、ウェブを用いた講演会、従来通りの対面開催、若しくは両者の併催を予定しております。ただしコロナウイルスの蔓延状況によっては予定している講演会の延期または中止もいまだあり得ますので、決定次第ご案内をいたします。今後とも学術部といたしましては、会員の先生方にお役立ていただけますよう学術講演会を企画してまいりますので、先生方にはご協力の程よろしくお願い申し上げます。

(5) 保険

保険部より令和3年度の事業報告をさせていただきます。

会員の先生方におかれましては、平素より保険部の事業にご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。保険部は保険診療、保険請求関係などの事業を担当しております。これらに対して正確かつ迅速に対応できるように、保険委員8名、現役の社保国保審査委員の先生方と連携し、各種事業を展開しております。

令和3年度も令和2年度と同様新型コロナウイルス感染拡大の為、保険部の事業も変更及び中止を余儀なくされましたが、委員の先生方と協力し少しずつですが事業を進めてまいりました。

令和3年度の事業としまして、令和3年11月25日に「令和3年度第1回保険講習会」を保険部としましては初めてWEB開催という形で開催いたしました。講師は現役国保審査委員の新宿支部80回卒 田外貴弘先生 と 現役社保審査委員の杉並支部85回卒 杉山 さおり先生にお願いし「保険請求のポイントと留意点」～新規導入項目や誤りの多い事例について～という演題でご講演いただき、最後に国保担当理事の北多摩支部76回卒 松尾豊先生に総括をしていただきました。

慣れないWEBでの講演という事で進行が滞ることもございましたが、130名あまりの先生方に受

講していただき、受講後のアンケートではおおむね好評の評価をいただきました。

また、令和4年3月31日に「令和3年度第2回保険講習会」を「令和4年度診療報酬改定の概要」という演題で松尾国保担当理事にご講演いただきました。この講習会もWEB開催で行われ250名あまりの先生方に受講していただきました。またこの講習会の為に本校卒の現役審査委員に資料を作成していただき、全会員に郵送させていただきました。大変よくできた資料ですのでお手元に置いていただき日々の請求に役立てていただければ幸いです。

講演会以外の事業として、会報『富士見』に「知っていますか保険のいろは」を連載しております。毎回保険請求に関わるポイントをできるだけ分かりやすく、保険委員の先生方にご協力いただいて作成しております。富士見をご覧になる際には、「知っていますか保険のいろは」もご一読いただけましたら幸いです。令和3年7月発行の191号では「保険のいろは」特別編～誤りの多い請求～と題しまして4ページにわたり掲載させていただきました。

以上の保険部事業にあたりましてはコロナ禍の為、対面での保険委員会を開催することができずWEBでの保険委員会を3回、その他はメールでのやり取りで準備いたしました。ご協力いただきました保険委員の先生方、現役社保国保の審査委員の先生方にこの場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

最後になりましたが、コロナ禍で先が見えない状況ですが保険部といたしましては、できる限り先生方のお役にたてるような事業を企画してまいりますので、今後ともご協力、ご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

(6) 渉外

なし

(7) その他

なし

1. 監事報告

資料1 監査報告書をご覧ください。

1. 日本歯科大学校友会第135回定時総会報告

校友会本部の総会は令和4年5月21日（土）に書面審査で行われ、原案通り可決確定しております。詳細は各連合会から選出されている評議員の先生方にお聞きください。

1. 議題

第1号議案 令和3年度一般会計収入支出決算

P20～21をご確認ください。

第2号議案 令和3年度福祉共済会計収入支出決算

P22～23をご確認ください。

第3号議案 令和3年度東京都日本歯科大学校友会団体所得補償保険事務費
及び宣伝広告費収入支出決算

P24をご確認ください。

1. 協議

なし

監 査 報 告 書

東京都日本歯科大学校友会
会 長 渡 邊 儀 一 郎 殿

監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度における職務の執行を監査いたしました。その方法および結果に付き以下の通り報告致します。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、役員および職員と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、役員会およびその他重要な会議に出席し、役員および職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な稟議書類・会計書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告およびその附属明細書・会計報告に係る計算書類・附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

事業報告およびその附属明細書は、法令および会則・諸規則に伴い、本会の状況を正しく示しているものと認めます。

(2) 計算書類等の監査結果

会計報告およびその附属明細書は、法令および会計規則に従い適正に作成、整理並びに管理され、適正に表示されているものと認めます。

令和4年5月11日

東京都日本歯科大学校友会

監 事 小 谷 善 夫 ㊞

監 事 深 堀 正 夫 ㊞